

イエス様の復活② エマオ途上のキリスト

ルカの福音書24章13-32節
2015,4,12 HKJCF

概論

- | | |
|--------------|--------|
| 1、弟子とイエス様の会話 | V13-24 |
| 2、イエス様の教え | V25-27 |
| 3、弟子の開眼 | V28-32 |
| 4、適用と祈り | |

I 弟子とイエス様の会話

- 1、エマオ途上の弟子と主 ヨハネ19:25
 ①論じ合うことの空しさ ②伴に歩まれる主
 ③目をさえぎられていた弟子
 2、イエス様の質問と弟子の心の暗さ
 3、弟子たちの誤解と偏見
 ①ナザレのイエス＝預言者
 ②ユダヤ栄光回復の期待 ルカ1:67-79
 ③女たちの報告と困惑
 ⇒弟子たちの心を受け止める主

II イエス様の教え

- 1、イエス様の直面
 2、イエス様の福音宣言
 3、イエス様の教え
 ①創世記3:15 ②民数記21:7-9
 ③イザヤ書7:14 ④イザヤ書42:6-9
 ⑤イザヤ書53:10-12 ⑥ダニエル書7:13
 ⑦ミカ書5:2
 ⇒預言の福音的解釈で偏見からの解放

III 弟子の開眼

- 1、弟子の強い求め、無理な願い
 2、食卓を祝福されるイエス様 ルカ9:16
 3、弟子の開眼=偏見からの解放と信仰
 4、イエス様の姿が見えなくなった
 5、弟子たちの心が燃えた
 ⇒①伴に歩まれる②聖書を教えられる③
 食卓の交わりと祝福の祈りで復活信仰へ

IV 適用と祈り

- 1、伴に歩んでくださる主
 2、偏見からの解放と柔らかい心の大切さ
 ⇒聖書による復活信仰①福音の必然性
 ②聖書全体の中心
 「主よ、私から偏見を取り除き、柔らかい
 心を与えて下さい 聖書と祈りから復活の
 主を心の中心に受け入れられますように
 まだ主を知らない人に忍耐を持って仕え、
 証しできますように」